

夏の交通安全市民運動

7月11日（土）～20日（月）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2026夏号

スローガン

マナーアップなごや なくそう交通事故
～広めよう 交通安全スリーS（^{ストップ}Stop ^{スロー}Slow ^{スマート}Smart）運動～

重点事項

歩行者の交通事故防止と 交通ルールの遵守

- ① 信号を守る・横断歩道を利用・歩行者横断禁止の標識のあるところでは横断しないなどの交通ルールを守り、横断中も周りの安全を確認
- ② 通学路や子どもが日常的に集団で移動する経路などで**見守り活動**を推進
- ③ R8年9月から生活道路の**法定速度が30km/時**になることから、歩行者が安全に通行できる道路環境を確保

自転車等の交通ルールの遵守とヘルメット着用の徹底

- ① 自転車利用者の交通違反に「交通反則通告制度」（いわゆる「**青切符**」）が導入。自転車乗車時は**自転車安全利用五則**を守る
- ② 自転車や特定小型原動機付自転車を利用する際は、**ヘルメット**を着用し、**自転車損害賠償保険**に加入

ドライバーの安全運転意識の向上と飲酒運転等の根絶

- ① 子どもや高齢者を見かけたら速度を落とす・道をゆずる「**思いやり・ゆずり合い運転**」を実践し、横断歩道では「**歩行者優先**」
- ② 「**飲酒運転四ない運動**」を推進し、自転車を含め飲酒運転を根絶
- ③ 運転中の「**ながらスマホ**」は**絶対しない**

飲酒運転四ない運動

1. 運転するなら飲まない
2. 飲んだら運転しない
3. 運転する人にすすめない
4. 飲んだ人に運転させない



自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用



Q 交通反則通告制度（いわゆる青切符）とは？

16歳以上が対象！

交通違反をした場合の手続を簡略化するための仕組みです。
一定期間内に反則金を納めると、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けなくて事件が処理されます。

主な違反と反則金

スマホ等
ながら運転

反則金 12,000円



遮断踏切立入り

反則金 7,000円



信号無視

反則金 6,000円
※点滅信号は5,000円



右側通行
(通行区分違反)

反則金 6,000円



指定場所
一時不停止

反則金 5,000円



無灯火運転

反則金 5,000円



傘さしや大音量での
イヤホン等使用運転

反則金 5,000円



並進

反則金 3,000円



夏の生活安全市民運動

8月1日（土）～10日（月）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2026夏号

スローガン

みんなで創ろう、安心・安全 なごや
「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」 3N^{ない}

重点事項

子ども、女性の安全を守る活動の推進

＜子どもの安全＞

- ① 子どもを犯罪から守る5つのおやくそく「**つみきおに**」を習慣づける
- ② **SNSの適切な利用**について親子で話し合う

＜女性の安全＞

- ① 中高層階やオートロックでも、ベランダ窓や玄関の力ギを確実にかける

住宅対象侵入盗の被害防止

- ① 短時間の外出や在宅時でも**カギかけ**を徹底
- ② SNSへの投稿内容から留守を悟られ、空き巣被害に合う可能性があるため、**リアルタイムの投稿**はしない



「闇バイト」の加担防止

- ① SNSなどで「短時間」「高収入」と言い、犯罪の実行役（いわゆる「**闇バイト**」）を募集するものには安易に応募しない
怪しいと思ったら家族などに相談する



Q 住宅対象侵入盗の被害に遭うとどうなるの？

住宅対象侵入盗の被害に遭うと、現金などを盗まれるだけでなく、窓やドアを破壊されたり、家の中をメチャクチャに荒らされることもあります。

1件あたりの被害総額
約522万円